

令和6年度の重点課題

○男子

・「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」8項目の記録が、県平均値かつ全校平均値未満である。

○女子

・「握力」「上体起こし」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」7項目の記録が、県平均値かつ全国平均値未満である。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

①外遊びの啓発活動

- ・体育委員会と各学級の児童が定期的と一緒に外遊びをする機会を設け、外遊びの習慣化を図る。
- ②授業改善をする。
 - ・全校で体育の授業の冒頭で、主運動につながる必要個所のストレッチや準備運動を楽しみながら行える取組をする。
- ③十分な睡眠について啓発を行う。
 - ・全校で参観・懇談会で生活リズムカレンダーの集計結果を話題にし、十分な睡眠時間の確保や質の良い睡眠をとることを目指す。また、保健だよりでも結果を視覚化したものを提示する。
- ④健康な体づくりへの取組を行う。
 - ・保健だよりに、体力づくりの基礎となる健康な体づくりに必要な食事・運動・休養・睡眠を家庭にも呼びかける。学期に一回の生活リズムカレンダー(早寝・早起き・排便・ノーゲーム)を実施するとともに、「生活リズム」を整えるための取組を学級担任と家庭で連携して取り組む。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.70	19.23	36.86	43.59	44.77	9.73	151.84	20.27	52.89	第5学年	16.08	19.72	41.79	40.77	38.62	10.00	141.41	12.74	55.38

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.70	19.23	36.86	43.59	44.77	9.73	151.84	20.27	52.89	第5学年	16.08	19.72	41.79	40.77	38.62	10.00	141.41	12.74	55.38

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	73.17	21.95	4.88	0.00	第5学年	64.86	27.03	5.41	2.70

学校独自の意識調査

「学校評価アンケート」や「生活リズムカレンダー」を使い、睡眠時間や食事、外遊びの頻度を調査した。「一日一回外遊びに取り組む」の項目では、4年生から6年生を対象とし、74%の児童が肯定的な回答であった。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

今年度の体力テストで課題のあった項目の記録を伸ばすため、年間を通して体育の授業の冒頭で下記8項目の主運動につながるストレッチを取り入れる。

- ①足引っ張って
- ②なべなべそこめけ
- ③参りましたじゃんけ
- ④じゃんけん一周
- ⑤おしり雑巾
- ⑦オニ遊び
- ⑧ねことねずみ

体育の授業以外で行う取組内容

- ・学校行事として「持久走記録会」を開催する。前年度の記録をポトフォリオし、自分の成長を実感させ、運動に対して意欲的に取り組めるようにする。その際、保護者との連携を図る。
- ・学年ごとにレベルを設定した「縄跳び検定」を実施する。
- ・近隣の高校の陸上部と連携し、「走り方教室」を年に2回を目安に開催する。

重点課題

情意面での課題

- 男子
 - ・運動やスポーツをすることが好き・やや好き(肯定的回答)と答える児童の割合が、95.12%である。体を動かすのは好きであるが、休憩時間の様子から遊びの種類は固定されている。
- 女子
 - ・運動やスポーツをすることが好き・やや好き(肯定的回答)と答える児童の割合が、91.89%である。休憩時間や体育の授業において運動に対する積極性は低い。

体力面での課題

- 男子
 - ・握力、20mシャトルラン、50m走、ボール投げの4項目の結果が、県平均かつ全国平均より低い結果になっている。
- 女子
 - ・50m走、立ち幅跳び、ボール投げの3項目の結果が県平均かつ全国平均より低い結果になっている。

令和8年度の
重点目標値

- 体育委員会と各学級の児童が定期的と一緒に外遊びをする機会を設け、外遊びの習慣化を図り、男女ともに運動やスポーツをすることが好き・やや好き(肯定的回答)と答える児童の割合を95%以上にする。
- 全校で体育の授業の冒頭で、主運動につながる必要個所のストレッチを楽しみながら行える取組、体力テストの8項目中6目を県平均かつ全国平均以上にする。